

令和7年度

学校だより 第2号



希望



学校教育目標

思いやりのある子ども

自ら学ぶ子ども

健康でたくましい子ども

小山城東小学校長 ○○ ○○

祝 入学 79名の新入生が仲間入りしました。

4月10日（木）に令和7年度入学式を実施しました。今年も在校生代表として最高学年の6年生が新入生の入学を見守りました。そしてお祝いの言葉と校歌のプレゼントを心を込めて贈りました。

その2日前、ひと足先の始業式から、令和7年度をスタートしました。全学年新学級・新担任での顔合わせとなりました。激しく変化し続ける時代を生き抜く児童に、

より多くの人との関わりをもつ経験を積ませ、互いに豊かな心を育む機会を増やしてほしいという願いの実現が一番のねらいです。同様に1年生も、仮クラスからのスタートとし、まずは少しでも関わりのあった仲間と一緒に小学校という新しい環境に慣れた後、本クラスでの小学校生活をより充実してもらえたら…と段階的に変化への対応ができることを意図して2段階での学級編成を実践しました。

また、今年度は各学年3名の教諭が力を合わせて協働する『学年団』として、担当学年全てのクラスの児童との関わりがもてるよう、指導の方法や形態を工夫した教育活動をこれまで以上に取り入れるべく、チャレンジを始めたところです。保護者の皆様の御理解と御協力のおかげで、大きな混乱もなく良いスタートができましたことに心より感謝申し上げます。ありがとうございます。



大人の力のすごさに魅せられました！！

朝からの雨に、作業予定の変更を余儀なくされた5月10日（土）のPTA奉仕作業でした。

児童と職員だけの、限られた清掃活動時間内には手をかけることのできない高所や隅々まで、見事な美しさに変貌を遂げることができた校舎内でした。貴重な休日のお時間をお提供いただ

けたことに心より感謝申し上げます。まもなく築50年を迎える本校校舎です。ところどころ手を入れながら、丁寧に使い続けていくよう指導します。『古いけれどきれい。』と胸を張って言えるようにしようと児童にも働きかけ、大切に使って参ります。

くさ・若学級 1年生を迎える会

4月23日（水）の授業参観・懇談会には多くの保護者の御参加をいただきました。それぞれの学級で、新担任とともにやる気溢れる授業の様子をお披露目することができました。くさぶえ・若草学級合同の、『1年生を迎える会』も開かれました。一人一人が責任を果たしながら、緊張して自己紹介する姿に大きな成長が感じられました。



5/2 1・2年生 生活科 いっしょに遊ぼう会

1年前に自分たちがしてもらえたことを思い出し、どうすればより楽しい時間を1年生と過ごすことができるか…？を考え、2年生が班ごとに力を合わせて会の準備・運営をしました。

当日はあいにくの空模様にも関わらず、様々な遊びがのびのびと展開され、思う存分楽しむことができたようです。1年生にとっては、身近なお兄さん・お姉さんたちと遊びを通して関わりあうことで安心感が生まれ、2年生にとっては、自己の成長を確かめることのできる貴重な時間とすることができたようです。



5/16 3年生 音楽科 リコーダー講習会

瀬尾周子先生をお招きして、リコーダー講習会を行いました。小山市内各校で講習会講師として御活躍なされていらっしゃる瀬尾先生のわかりやすく楽しい講習会に児童はすっかり引き込まれ、楽しく音を奏でることができました。「小山城東小学校のお友達は毎年良くお話を聞いて、一生懸命学習してくれるので、来るのがとても楽しみなのです。」とお話ししてくださり、心がほんのりと温くなりました。

5/16 2年生 生活科 市立図書館探検

本校は、学校周辺に公園や図書館、郵便局等の公共施設がたくさんあります。徒歩でその見学に出かけることができるのでとても恵まれた環境です。同じ場所でも、目的や同行者によって感じる学びは様々です。また、学校団体としての見学となると、普段入ることのできない特別なスペースの見学が許されることもあります。図書館探検で秘密のお部屋に入り学びを深めた2年生の瞳はキラキラ輝いていました。



4/21 1年生 交通安全教室

体育館に信号機付の大きな交差点が設置され、正しい横断の仕方や歩道の歩き方、なぜ手を上げるのか？などについて実際に体を動かしながら、一生懸命学びました。

登下校時の痛ましい交通事故のニュースはなかなか後を絶ちません。今後上学年での交通安全教室の実施も検討して参ります。

ちょっといいお話

毎年恒例の学校あるある風景です。入学して間もない1年生の教室に6年生がお手伝いとして入ります。手を貸す6年生も、手を借りる1年生も自然と笑みがこぼれます。

してあげられる幸せが味わえる貴重な経験は、同時に感謝の心を育みます。



先月の自主学習

39 さい

昨年度総数

830 さい